saki 8520352, TI) ; around Dudh Kund, alt. 4500 m (O. W. S. K. R. & W. 8531157, TI) ; below Dudh Kund-Beni Kharka, alt. 4000-4500 m (Ohba & Wu 8581225, TI) ; below Dudh Kund-upper Dudh Kund Glacier, alt. 4450-5000 m (Wu 8581221, TI) ; below Dudh Kund-Thaldarbug-Chatoa-Beni Kharka, alt. 4500 m. 2n=24 (Wakabayashi, Suzuki & Kurosaki 8520362, TI).

We wish to express our gratitude to Dr. S. B. Malla, Director General, Department of Medicinal Plants, Nepal, for providing us facilities for the research of Nepal plants.

Reference

Wakabayashi, M. & H. Ohba (in press). Cytotaxonomic studies of the Himalayan *Saxifraga*. *In*: H. Ohba & S. B. Malla (ed.), Studies of Himalayan plants, vol. 1.

* * * *

ユキノシタ属はヒマラヤ高山帯で最も多様化した属であり，同高山帯における多様性解析のモデルケースとして本属の細胞遺伝学的研究を行った。その結果は別の論文にまとめたが，研究の過程で Ciliatae 節 Hirculoideae 系に属する3つの新植物が見いだされたので記載した。*Saxifraga amabilis* は，高山帯の岩上を覆う小形の植物で *S. palpebrata* や *S. cordigera* に近縁である。*Saxifraga Harai* は *S. aristulata* に近縁で，細胞遺伝学的には 2n=48 の染色体をもつ6倍体であるが，2n=50 という異数体も見いだされている。*Saxifraga Mallae* にも 2n=16 の染色体をもつ2倍体と 2n=24 の3倍体があることが判明したが，両倍数体間には分類学的に区別を必要とする形態上の差異は見いだせなかった。

□林　弥栄・畔上能力・菱山忠三郎・西山尚道：**春の山野草と樹木512種**（マイフルール・シリーズ）253 pp. 1987. 講談社，東京. ¥2,200. B5幅広判の各ページに似た種類の接写写真2～3を並べて簡単な説明を与え，隣に見分け方の要点をわかりやすい線画で図解している。植物に詳しく長年観察会を指導してきた4氏の監修だけあって，種類や写真の選定も図解も要領を得ている。初心者にもよくわかり研究者にも参考になる美しく便利な本になっている。食虫植物・食用野草・毒草・薬草の特集と，植物名・街路樹・野外観察案内などの記事もある。この春の巻に続いて夏の巻と秋の巻も刊行される予定だという。 (伊藤　洋)